
USB メモリ機能付き バッチプリンタ

CLiP-1B

仕様書

Revision 17 (2023 年 2 月)

株式会社 Clues

概 要

本器はバッチカウンタおよび各種流量計などから流量パルス信号を受信・積算し、外部印字信号入力により、設定されたデレイ時間経過後、バッチ量を印字記録するバッチプリンタです。前面の USB ソケットから、お使いの USB メモリへ積算データを記録でき、データ管理にご使用頂けます。

- **AC100V または DC24V の電源入力に対応(ご注文時ご指定)**
※ご指定のない場合、AC100V 入力タイプとして製造いたします。
- **計数入力信号**
計数パルス幅 1ms 計数速度最大500Hz
 - ・単位: 任意文字 4 桁まで設定可能
 - ・パルス重み: 0.000001 ~ 999.999999/count まで設定可能
 - ・表示単位: [100] [10] [1] [0.1] [0.01] [0.001] から選択
 - ・端数処理: [切り捨て] [四捨五入]から選択
- **バッチ印字機能**
印字信号(完了信号)入力により、設定デレイ時間経過後積算量を印字記録します。
印字後、バッチ量を自動リセットします。
印字フォーマットは、「伝票」形式と、「リスト」形式の2種類から選択できます。
【伝票形式】
 配布・添付用に、1回のバッチ印字で1～9 枚の伝票を印字可能です。伝票タイトル・日付・時刻・液種名称・バッチ量・累積量を印字記録します。
 伝票タイトル・液種名称は任意にご指定可能で、バッチ量と共に印字する累積量を、指定可能です。(無し、日報量、累積量から指定(日報量、累積量の指定は、リスト形式の累積量種別による))
 印字後、記録紙を自動でカットします。(有無設定可能)
【リスト形式】
 社内管理用に、1回のバッチ印字で1行に時刻・バッチ量・累積量(日報または累積)を印字します。日付更新時に日付タイトル・液種名を印字します。
 日付更新時に記録紙を自動でカットします。(有無設定可能)
- **外部印字信号**
パルス幅 100ms以上
印字信号を入力することにより、バッチ完了となり、設定されたデレイ時間経過後、バッチ量を印字記録します。
- **外部リセット信号**
パルス幅 100ms以上
リセット信号を入力することにより、バッチ量・累積量をリセットします。
日報量はリセットされないため、外部リセット後でも日報印字は行えます。
- **外部スタート信号**
ステータス信号
設定によりスタート信号を使用「する」としている場合、信号 ON の間、計数入力を受け付けます。
また、設定により、スタート信号が OFF になった時点でバッチ完了とすることも

可能です。

- **ディレイ印字機能**

バッチ完了(外部印字信号入力またはスタート信号 OFF)から印字するまでの遅延時間を設定可能です。

・設定時間 0～99秒

- **日報印字機能**

1日の作業終了時に、手動操作により日報印字を行えます。その日の記録内容をリスト印字し、1日の日報量を印字します。

- **USB メモリ保存機能**

パネル前面のUSBソケットに市販のUSBメモリを挿入することにより、最大 1000 件のバッチデータをCSV形式(カンマ区切りテキスト形式)にて保存記録します。

CSV形式はEXCEL等の表計算ソフトにて参照可能です。

【バッチデータ】最大 1000 件のバッチデータを継続的に記憶します。

※1000 件以上の場合古いデータから上書きされます。

※ データは内部メモリに蓄積されますので USB メモリは保存時のみ挿入します。

- **伝票番号機能(本体バージョン 2.100 から追加)**

設定により 1～9999 の伝票番号を追加し、印字記録します。

伝票印字では 4 桁、LCD 表示およびリスト印字では下 2 桁を表示します。

伝票番号は、日付更新または月更新により初期化(1～)されます。

(機能設定により選択 伝票番号なし設定も可能)

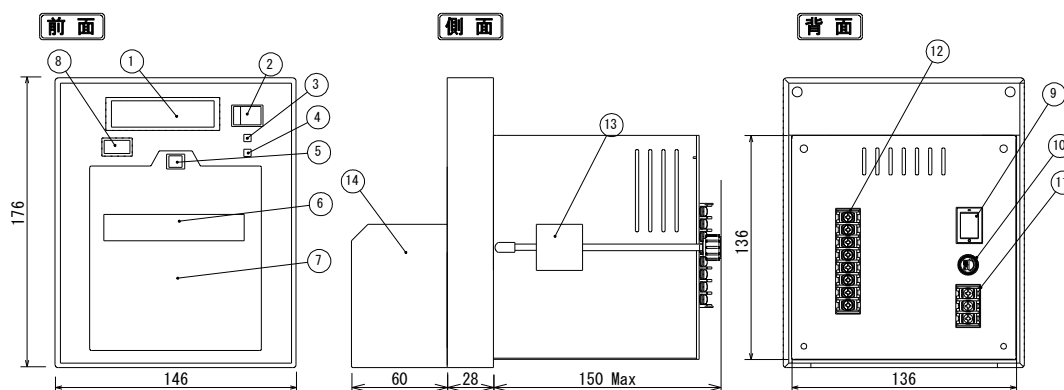
- **計数フィルタ機能(本体バージョン 2.100 から追加)**

計数速度を [500Hz] [100Hz] [50Hz] [10Hz] から選択

ソフト計数フィルタにより、計数入力のチャタリング等のノイズを除去します。

※計数速度は目安となり、計数保証速度を表します。

外観・各部の名称



ケース色：ライトベージュ

- ① バックライト付きLCD表示パネル
- ② PRINT (ENT) キー
手動印字を行います。また、2秒長押しで、集計メニューに切り替わります。
- ③ CH (→) キー
表示CHの切り替えを行います。また、2秒長押しでバッチ量の手動リセットを行います。
- ④ DSP (+) キー
表示カウンタの切り替えを行います。また、2秒長押しで設定メニューに切り替わります。
- ⑤ プリンタカバーオープンボタン
このボタンを押すとプリンタカバーが開きます。
- ⑥ 記録紙排出口
印字後、伝票はオートカットされます。
- ⑦ プリンタカバー
内部に記録紙を格納します。
- ⑧ USBコネクタ
集計データ保存時にUSBメモリを挿入します。
- ⑨ 電源スイッチ
- ⑩ ヒューズボックス (2A ヒューズ管)
- ⑪ 電源入力端子台 (3pin M3 ネジ式端子台)
- ⑫ 信号入力端子台 (8pin M3 ネジ式端子台)
- ⑬ パネルマウント用取付金具
- ⑭ [オプション]紙受けボックス

仕 様

項目	内 容	
入力信号	オープンコレクタまたは無電圧接点信号 端子間電圧 DC+12V (ON 電流 約 5mA)	
	計数パルス	1 系統 ON/OFF パルス幅 1ms 以上 計数速度最大 500 Hz パルス重み可変 : 0.000001 ~ 999.999999 ct/p 単位 : 任意文字最大 4 文字 表示桁 : [100] [10] [1] [0.1] [0.01] [0.001] から選択
	外部印字	1 系統 パルス幅 100ms.以上 信号入力によりその時点のバッチ量・累積量を印字 印字後バッチ量をリセット (設定により自動・手動切替可)
	外部スタート	1 系統 ステータス信号 入力 ON の間運転中となり、計数信号を受け付け 入力 ON→OFF によりバッチ完了設定可能
	外部リセット	1 系統 パルス幅 100ms.以上 信号入力によりバッチ量・累積量をリセット
表示	1 6 桁×2 行バックライト付き LCD 表示	
	表示文字	カナ・英数字 文字寸法 約 5mm (H) × 3mm (W)
	表示内容	日付時刻・バッチ量・積算値・単位・運転中・伝票番号 ※ 前面キースイッチにより任意に切り替えて表示
	表示桁	バッチ量 : [Bt] 7 桁(小数点含) 日 量 : [Dy] 9 桁(小数点含) 累積量 : [To] 9 桁(小数点含) 瞬時量 : [Ins] 7 桁(小数点含) 単 位 : 最大 4 桁 (任意に設定) 伝票番号 : (1~9999) の下 2 桁 小数点位置 [0] [0.0] [0.00] [0.000] から任意に選択
プリンタ	オートカッター付サーマルプリンタ	
	印字文字	漢字 (第 1/第 2 水準)・かな・カナ・英数字・記号文字
	寿 命	耐パルス性 1 億パルス 耐 摩 耗 性 50 km 以上 オートカッター 50 万カット以上
	使用記録紙	紙幅 58 mm×50 mm φ 以下のサーマルロール紙 (高保存紙対応可)
印字	バッチ印字	印字信号入力から 5 秒後 (可変) にバッチ量を印字 設定により印字フォーマットを[伝票印字]・[リスト印字]から選択
	手動印字	[PRINT] キー操作により表示 CH のバッチ量を印字
	日報印字	集計操作メニューにて実行 CH ごとの出荷時刻とバッチ量と日報合計値をリスト印字
	伝票再印字	集計操作メニューにて実行 その日のデータから対象データを選択し伝票を再印字
	印字桁数	伝票印字 : バッチ量 小数点含む 7 桁 累積量 小数点含む 9 桁 リスト印字 : バッチ量 小数点含む 7 桁(6) 累積量 小数点含む 9 桁(8) リスト印字時に伝票番号を付属した場合、() 内が最大桁数 桁数が超えた場合、上位桁を印字

項目	内 容	
動作モード	メイン表示	通常状態 計測・印字を行う（電源投入時初期状態）
	集計操作メニュー	メイン表示にて[PRINT]キー 2 秒以上操作により移行 日報印字・伝票再印字・バッチデータ保存・集計保存などの集計印字およびUSBへの集計保存を行う
	機能設定メニュー	メイン表示にて[DSP]キー 2 秒以上操作により移行 現在時間の初期設定・CH ごとの測定機能設定・記録設定・設定内容の USB 保存/読込などの機能設定を行う
	メンテナンスメニュー	メイン表示にて[CH]+[DSP]キー 2 秒以上操作により移行 データリセット・累積量修正（メータ合わせ）などの処理を行う
リセット動作	バッチ量	・バッチ印字後自動リセット・手動操作によるリセット ・日付更新によるリセット ・外部リセットによる
	日報量	・日付更新により自動リセット
	累積量	・外部リセットによるリセット ・メンテナンスモードにて手動オールリセットによる
	手動バッチリセット	メイン表示中 CH キー 2 秒以上操作により 表示CHのバッチ量を任意リセット
	オールリセット	・メンテナンスモードにて実行 ・外部リセット信号入力により計数値一括リセット 全カウンタおよび集計データを一括リセット
	伝票番号	日付更新または月更新によりリセット（01～） リセットタイミングは機能設定により設定可能
USB メモリ機能	測定データを市販のUSBメモリ（別売）へCSV形式にて保存 保存ファイル形式：DOS互換ファイルフォーマット（FAT16）	
	保存先フォルダ	USBメモリ内「CLIP01」フォルダ（無い場合、最上位階層に自動作成） フォルダ名任意変更可能
	保存方法	保存時のみ USB メモリを挿入し、集計操作メニューにより保存
	バッチデータ	最大 1000 件のバッチデータを記録 （1000 件を超えた場合古いデータから上書き） ファイル名：「YYMMDD.CSV」 保存日の YY:西暦下二桁 MM:月 DD:日
	名称設定	設定保存された USB メモリ内の CLIP.TXT ファイルを PC にて書き換えることにより CH 名称・単位・伝票タイトルの変更可能
時計機能	オートカレンダー方式（設定モードにより初期設定可能） 西暦下 2 桁設定（00～99年） 週・閏年自動設定	
バックアップ	計数値・時計動作・集計データ・各種設定内容のバックアップ	
	バッテリー	CR2032 ボタン型リチウムバッテリー
	耐用年数	約 5 年（周囲環境により異なります。）

項目	内 容	
動作環境	設置環境	屋内（塩害、腐食性ガス、粉塵、直射日光等の少ない場所）
	周囲温度	0 ～ 50 °C （保存温度：-20 ～60°C）
	湿 度	85%RH 以下（結露しないこと）
外形寸法	146 mm(W) × 176 mm(H) × 164 mm(D) （*チャートワインダーを除く） ※マウント時パネル内奥行寸法 約 150 mm以下 パネルカット寸法:138(W)×138(H) ±1mm	
重量	約 2 kg	
電源電圧	【AC 電源タイプ】 AC 90～260V 50/60Hz 【DC 電源タイプ】 DC+9～+36V	
消費電力	AC100V 時 印字時最大 20W 通常時 10W 以下	
耐電圧	【AC 電源タイプ】 AC1000V 1 分間（電源～アース間） 【DC 電源タイプ】 AC500V 1 分間（電源～アース間）	
イミューニティ	IEC61000-4-4 :電源線 Level 2 準拠（サンプル機（AC 電源）により実施）	
付属品	専用取付具	2 個
	ヒューズ 2A	1 本
	USB メモリ（型式・容量不定）	1 個
	記録紙（58mm 幅×50φ）	2 巻

■オプション品（注文時にご指定）

品名	型式
紙受けボックス	CPT-01
紙受けボックス(チャートワインダー付き)	CPT-02

設定項目

※初期値とは、工場出荷時の値となります。

【文字列設定】 USB メモリ経由にて設定

項目	内 容	初期値
CH1 名称	半角 32 文字／全角 16 文字まで	(指定なし)
CH1 単位	半角 4 文字／全角 2 文字まで	kg
伝票タイトル	半角 32 文字／全角 16 文字まで	出荷伝票
計量タイトル	半角 12 文字／全角 6 文字まで	出荷量
社名	半角 32 文字／全角 16 文字まで	(指定なし)

【表示調整】

項目	内 容	初期値
コントラスト調整	表示濃度 10 段階	[8]
明るさ調整	バックライト輝度 10 段階	[8]
オートレジューム	バックライト自動消灯時間 0～60 分 5 分刻み	[15]分

【計測設定】

項目	内 容	初期値
単 位	半角英数カナ 最大 4 文字	[kg]
パルスの重み	[000.000001] ～ [999.999999]ct/p 1パルスあたりの計数重みを指定	[1.000000]
表示桁	[100] [10] [1] [0.1] [0.01] [0.001] 計数値の表示桁を指定	[1]
端数処理	[クリス] [シヤゴ ニュウ] 表示単位に対する端数の丸め処理を設定	[クリス]
印字後リセット	[オート] [マニュアル] バッチ完了によるバッチ量のオートリセットの設定	[オート]
印字ディレイ	[0] ～ [99] 秒 バッチ完了から印字実行までの遅延時間	[5] 秒
外部印字接点	[a セツテン] [b セツテン] 外部印字入力の入力仕様を設定	[a セツテン]
スタート信号使用	[シナイ] [a セツテン] [b セツテン] スタート信号の使用有無を設定	[シナイ]
スタートエッジバッチ印字	[シナイ] [ス ル] スタート信号 OFF によるバッチ完了有無	[シナイ]
計数フィルタ	[500Hz] [100Hz] [50Hz] [10Hz] 計数パルスフィルタの設定	[500Hz]

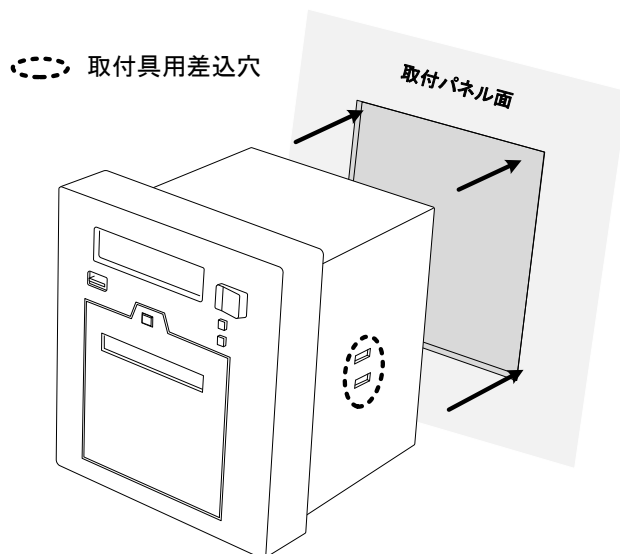
【記録設定】

項目	内 容	初期値
印字 フォーマット	[デ`ビ`ヨウ] [リストインジ] 印字種別を設定 [デ`ビ`ヨウ]: 伝票形式で印字 [リストインジ]: リスト形式で印字	[デ`ビ`ヨウ]
手動印字機能	[カ`ニ`インジ] [バ`ッ`チ`インジ] [カ`ニ`インジ]: 手動印字は確認印字 [バ`ッ`チ`インジ]: 手動印字はバッチ印字(印字後リセット)	[カ`ニ`インジ]
累積量印字 (伝票選択時)	[シ`イ] [ス`ル] バッチ印字時の累積量(日量)印字有無	[シ`イ]
印字枚数 (伝票選択時)	[0]~[9]枚 1回のバッチ印字で印字する枚数を指定 0枚とするとメモリ保存のみ行う	[1] 枚
印字余白 (伝票選択時)	[セ`マ`ク] [ツ`ウ] [ヒ`ロ`ク] バッチ印字伝票の余白を指定	[セ`マ`ク]
累積量種別 (リスト選択時)	[ニ`ッ`ポ`ウ] [ル`イ`セ`キ] リスト印字時の累積量の種別	[ニ`ッ`ポ`ウ]
印字後紙送り (リスト選択時)	[0]~[9] 行 バッチ印字後の紙送り行数	[0] 行
印字後 オートカット	[シ`イ] [ス`ル] 【伝票】バッチ印字後のオートカット有無の設定 【リスト】日付更新時のオートカット有無の設定	[ス`ル]
オートカット種別	[ハ`ー`シャル] [フル`カ`ット] オートカット動作の設定 [ハ`ー`シャル]: 中央残してカット	[ハ`ー`シャル]
印字方向	[ト`ウ`リ`ツ] [セ`イ`リ`ツ] 印字方向の設定	[ト`ウ`リ`ツ]
保存フォルダ	USB メモリの保存先フォルダ名の指定	[CLIP01]
伝票番号	[ナ`] [リ`セ`ット] [ツ`キ`リ`セ`ット] 伝票番号のリセットタイミングを指定	[ナ`]

設置方法

パネルマウントタイプ

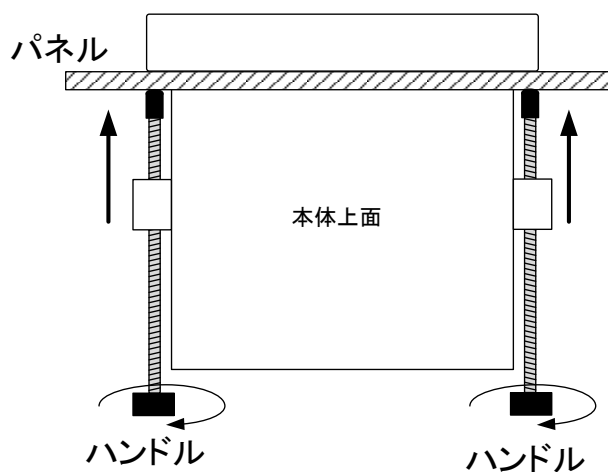
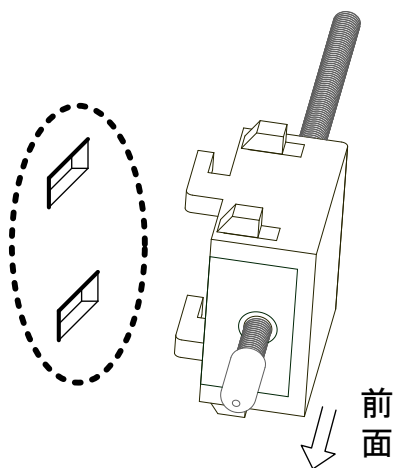
設置方法は、パネルカットされたパネル前面から機器を挿入し、背面より付属の「取付具」を使用してパネルに固定します。



取付具を本体ケース左右の角穴にはめ込み、後部先端のハンドルを時計回りに回すと軸ネジが前方に回転し締め付けて行きます。

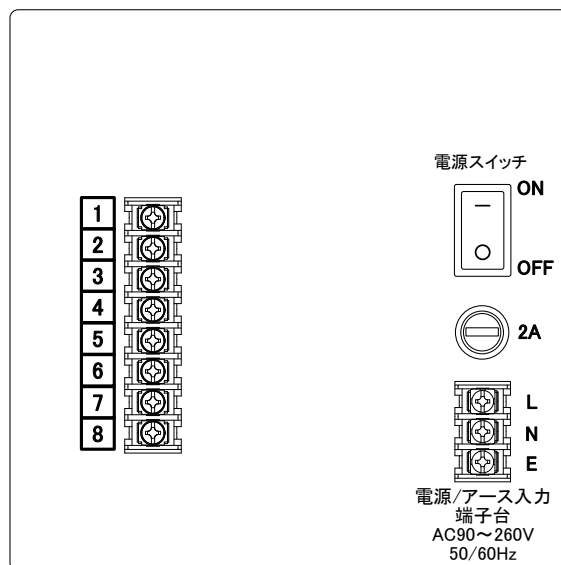
前面盤パネルに取付具先端が当たるまでハンドルを回転させてください。

注意： 締め付け過ぎにご注意ください。



端子仕様

端子台形状:座金付 M3 ネジ式端子台 端子間ピッチ 7.62mm



背面端子仕様図

【電源入力端子台 3P】

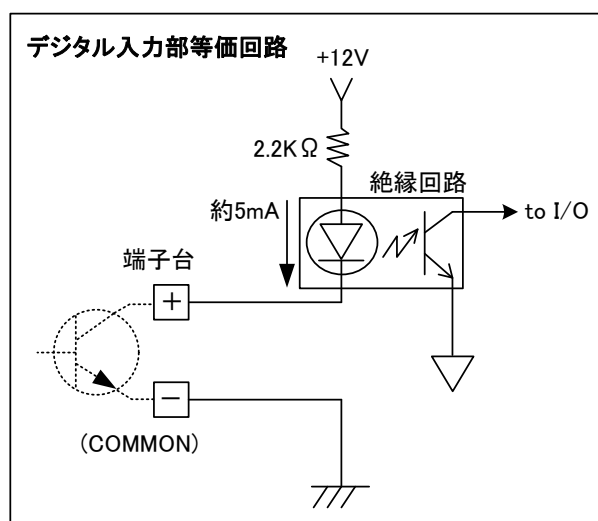
電源タイプ	AC タイプ	DC タイプ
L	電源入力 AC90~260V 50/60Hz	DC+24V
N		0V
E	アース入力	

【信号入力端子台 8P】

No.	信号名
1	計数入力+
2	計数入力ー
3	外部印字入力+
4	外部印字入力ー
5	スタート入力+
6	スタート入力ー
7	リセット入力+
8	リセット入力ー

※ 信号入力のマイナス側（－）は全てコモン接続となります。

デジタル信号入力 等価回路



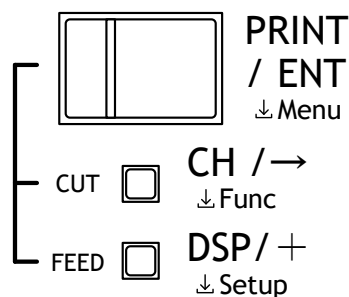
本器のデジタル入力部は絶縁回路にて絶縁されています。

また端子には電圧がかかっており、ON時約 5mA の電流が流れます。

リレー接点やスイッチ等のメカニカル接点を接続する場合、極性は関係ありませんが、トランジスタ出力や起電力保護ダイオードが挿入されている出力回路等を使用する場合、極性が発生しますので、ご注意ください。

印字・設定スイッチ

本器正面に配置されている各スイッチの主な動作は以下のようになります。



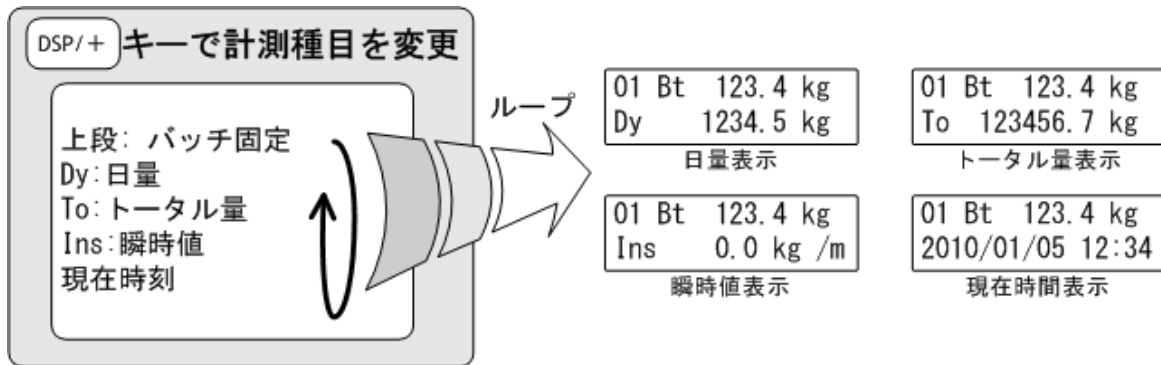
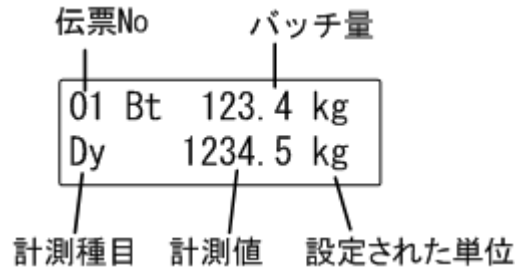
キー配置

【キー操作表】

キースイッチ	メイン表示	設定モード
PRINT / ENT ↓ Menu	短 押: 手動印字	設定の確定
	2秒押: データ操作メニュー移行	
CH / → ↓ Func	短 押: 表示 CH 切替え	設定桁の移動 または 設定項目の選択
	2秒押: 表示 CH の手動バッチリセット	
DSP / + ↓ Setup	短 押: 下段表示の切り替え	設定桁の数値を+1 または 設定項目の選択
	2秒押: 「設定モード」移行	
CH / → 押しながら PRINT	短 押: 記録紙カット (CUT)	-----
DSP / + 押しながら PRINT	短 押: 記録紙送り (FEED)	設定のキャンセル
CH / → DSP / + 同時押	3秒押: メンテナンスメニュー移行 ※通常は操作しません。	設定桁の数値を-1

表示例

メイン表示例



※伝票番号は設定「なし」の場合、表示されません。

その他画面例

** データ ソサ **
1. ニッポウ インジ

** データ ソサ **
3. バッチ データ ホゾン

データ操作表示例

バッチリセット シマス
[ENT]:yes [+]:no

インジヲ オコナツテ イマセン
ヨロシイ デスカ?

リセット確認表示

USBソウニユウ シテクダサイ
[ENT]:yes [+]:no

バッチデータ ホゾンチュウ
■■■■■

USB保存表示例

** セッテイ メニュー **
1. ジカン セッテイ

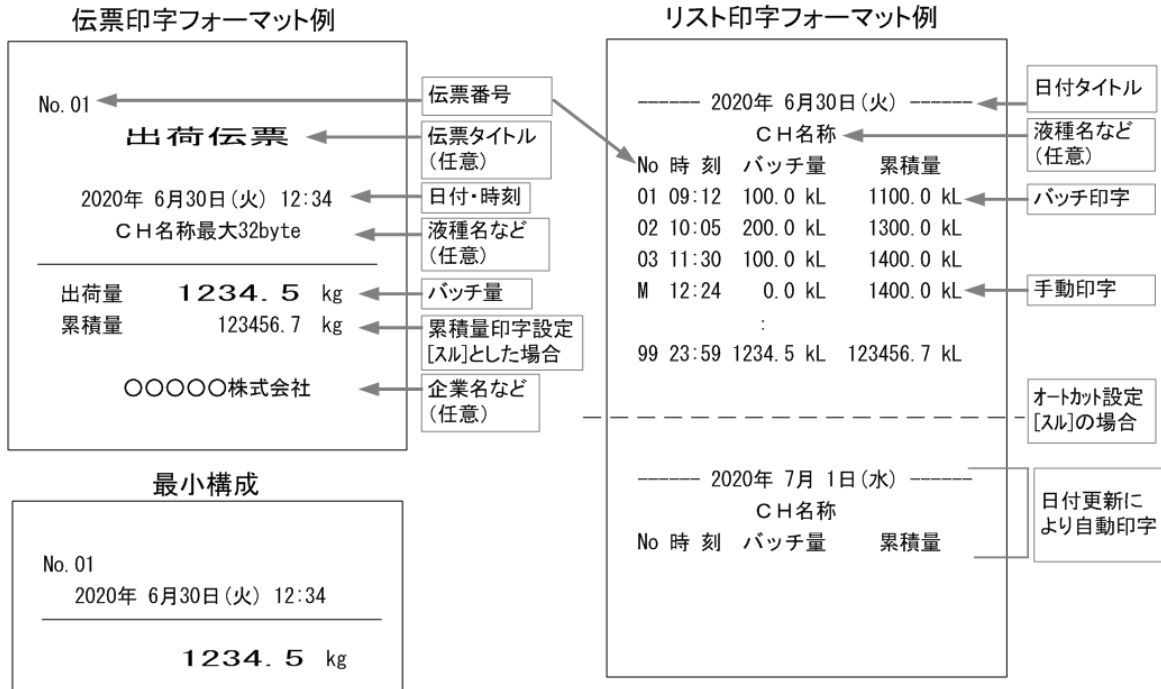
** セッテイ メニュー **
ー セッテイ シュウリヨウ

設定メニュー表示例

印字フォーマット例

設定により、「伝票印字」と「リスト印字」の2種類の印字を選択可能です。

伝票印字は配布・添付用に、リスト印字は社内管理用にご使用頂けます。



伝票印字を設定している場合でも、1日の終業時に「日報印字」を行うことにより、その日のバッチ印字内容をリスト集計印字可能です。

日報印字フォーマット例

日 報		
2020年 6月30日 (火) 12:34		
CH 1 名称		
01	9:12	1234.5 kL
02	10:05	123.6 kL
03	11:30	12.4 kL
	:	
	:	
99	16:42	1000.0 kL
合計 123456.7 kL		

※ 伝票番号は設定「なし」の場合は印字されません。

※ リスト印字フォーマットの伝票番号は2桁までとなります。

■ 印字フォーマット文字の変更方法

CLiP 本体から USB メモリに保存された設定ファイル「CLIP.TXT」を PC で編集することにより、印字フォーマットの文字列を変更できます。

CLIP.TXT は、CLiP 本体の機能設定メニューから保存することができます。このファイルを PC 上のテキストエディタ(メモ帳等)で開くと、以下のようなデータが入っています。

CLIP.TXT の例

```
# CLiP-1B (1.000)
# 名称設定ファイル
# ファイル名 : [CLIP.TXT]
# ※ 名称を変更する場合の注意事項 ※
# 行頭 '#' の行はコメント行として無視されます。
# 'name1=' などの '=' の後に続けて設定する名称を入力してください。
# '=' 以前の 'name1=' 'unit1=' などの項目名は変更しないでください。
# 文字列前後の空白は削除されます。
# 制限数を超えた文字は、読み込み時に自動で削除されます。
# 全角は2byte, 半角は1byteです。
# ファイル名は変更しないでください。
```

```
# CH1 名称 (32 byte)
```

```
name1=CH1名称
```

```
# CH1 単位 (4 byte)
```

```
unit1=kg
```

```
# 伝票タイトル (32 byte)
```

```
title1=出荷伝票
```

```
# 計量タイトル (12 byte)
```

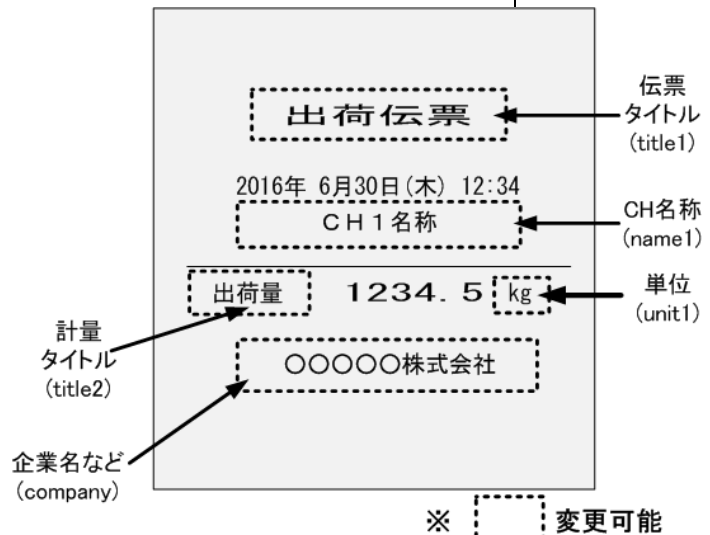
```
title2=出荷量
```

```
# 社名 (32byte)
```

```
company=〇〇〇会社(株)
```

```
# 保存フォルダ名 (8byte)
```

```
folder=CLIP01
```



先頭に#のコメントや、”name=”などは自動で作成されていますので、”name=”などの項目の後に続けて文字を入力します。

PCにて編集・保存したファイルを CLiP 本体へ読み込ませることにより設定が反映されます。

文字が不要の場合は、”=”のあとに何も記入せず改行してください。

名称・単位は日報印字および集計保存にも反映されます。

USB 保存フォーマット例

内部メモリに記憶されている最大 1000 件のバッチ印字データを、USB メモリへ保存可能です。

集計保存データはお使いのパソコン上でエクセル等の表計算ソフトで閲覧・編集可能です。

フォーマットは以下のようになります。

保存先フォルダ：記録設定の保存フォルダにて指定されているフォルダ

保存ファイル名：YYMMDD.CSV （保存日の YY:西暦下 2 桁 DD:月 MM:日）

■ バッチデータ保存例

※ バッチデータ ※ 2016年6月30日 12:34 保存					
企業名					
CH名称					
No	西暦	月	日	時刻	出荷量 (kg)
1	2016	6	23	10:15	123.4
2	2016	6	23	11:22	100.2
3	2016	6	23	11:46	200
4	2016	6	23	13:15	199.9
5	2016	6	23	15:51	200.1
6	2016	6	24	8:42	200
7	2016	6	24	9:05	200.1
8	2016	6	24	11:05	199.9
9	2016	6	24	13:49	200.1
10	2016	6	25	9:22	200.4
11	2016	6	25	13:12	200.1
12	2016	6	25	17:20	199.9
13	2016	6	25	19:15	200.2
14	2016	6	26	8:25	200
15	2016	6	26	10:06	200.3
16	2016	6	26	11:49	200.4
17	2016	6	26	12:02	200
18	2016	6	27	15:25	200.5
19	2016	6	27	16:40	200.3
20	2016	6	27	8:55	200.4
21	2016	6	28	10:17	200.4
22	2016	6	28	11:06	199.8
23	2016	6	29	15:20	199.9
24	2016	6	29	16:31	200.3
25	2016	6	30	9:30	123.4
26	2016	6	30	11:40	155.6

※1000 件を超えた場合、古いデータから消去されます。

※伝票番号は設定「なし」の場合、表示されません。

プリンタ取り扱い方法

使用プリンタ: サーマルプリンタ NP-K2012R(ニチプリ電子工業(株)製)

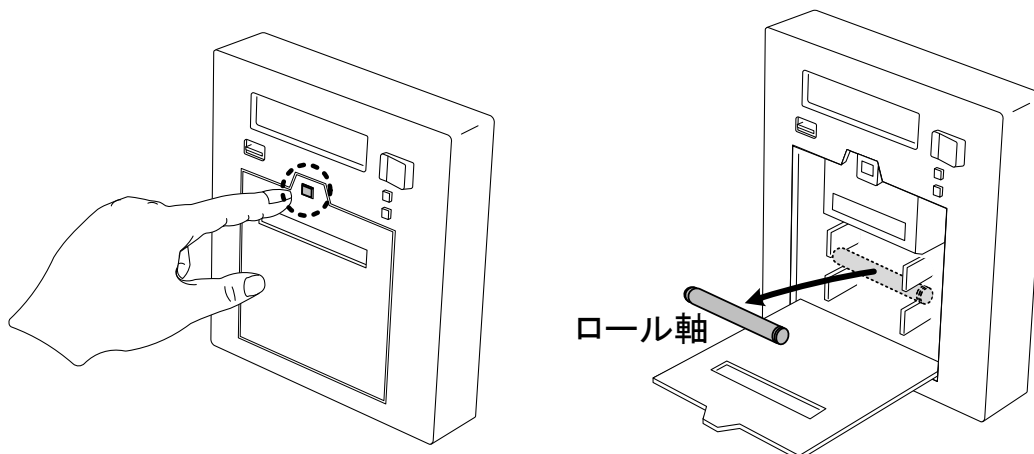
使用記録紙: サーマルロール紙 58mm 幅×φ50mm (芯径φ12mm)

1 巻あたり記録可能行数: 約 6500 行

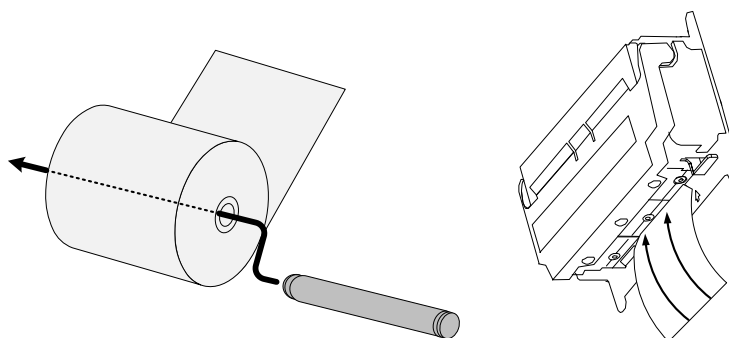
記録紙交換方法:

1. プリンタ前面の「プリンタカバー」のラッチ部を押すと、「プリンタカバー」が開きます。

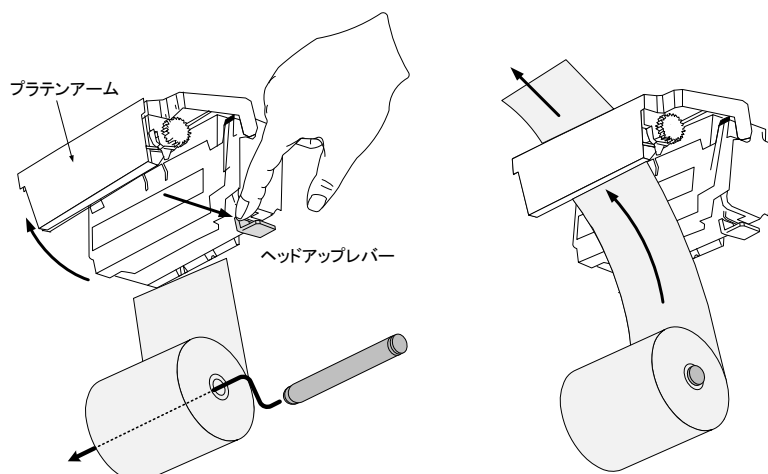
下図のようにロール軸を取り外します。



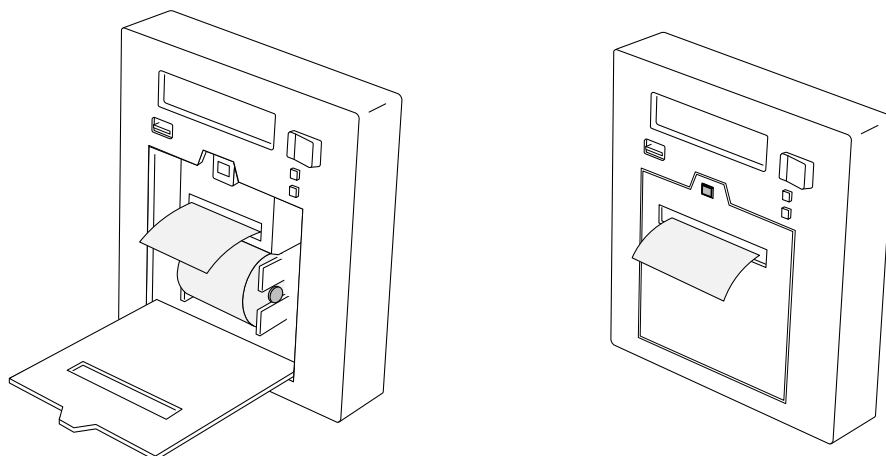
2. ロール軸を記録紙にセットし、記録紙の先端を下図のようにプリンタ機構ローラー下部へ差し込むとオートローディングされ、自動的にオートカットを行います。



3. または、プリンタのヘッドアップレバーを押すと、下図のようにプラテンアームが開きます。記録紙を通してプラテンアームを閉じると自動的にオートローディング、オートカットを行います。



4.「プリンタカバー」を閉じて交換作業終了です。



[オプション]紙受け CPT-0x

本機は紙受けを2種ご用意しております。用途に合わせてご購入下さい。

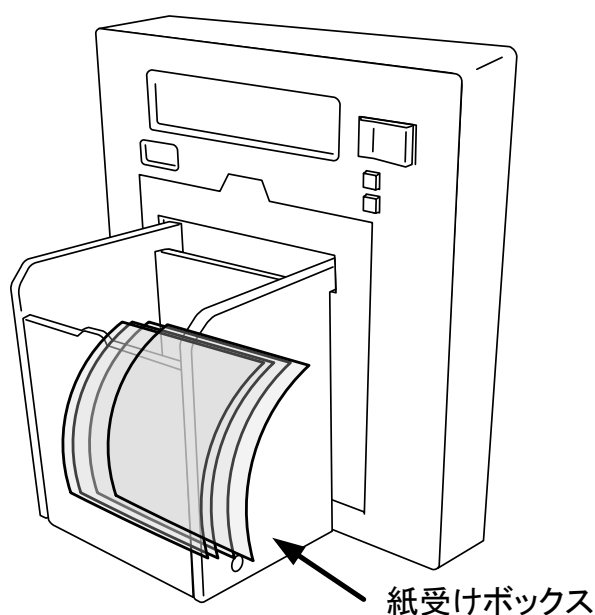
CPT-02 は本体の対応が必要です。後購入の場合、本工場引き取りが必要となります。

●CPT-01 … 紙巻きなし ●CPT-02 … 紙巻きあり

CPT-01（紙巻きなし）使用方法

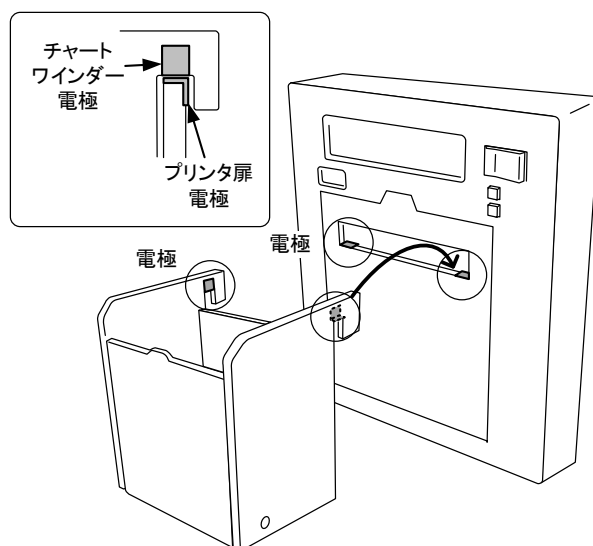
プリンタから排出された記録紙は、本器オートカットの設定で「フルカット」を指定することにより、下図のように CPT-01（紙受けボックス）内に入ります。

「パーシャルカット」およびオートカット「しない」設定の場合、排出された記録紙が溢れだす場合があります。記録紙の回収期間や印字記録の長さに合わせてご使用ください。



CPT-02（紙巻きあり）使用方法

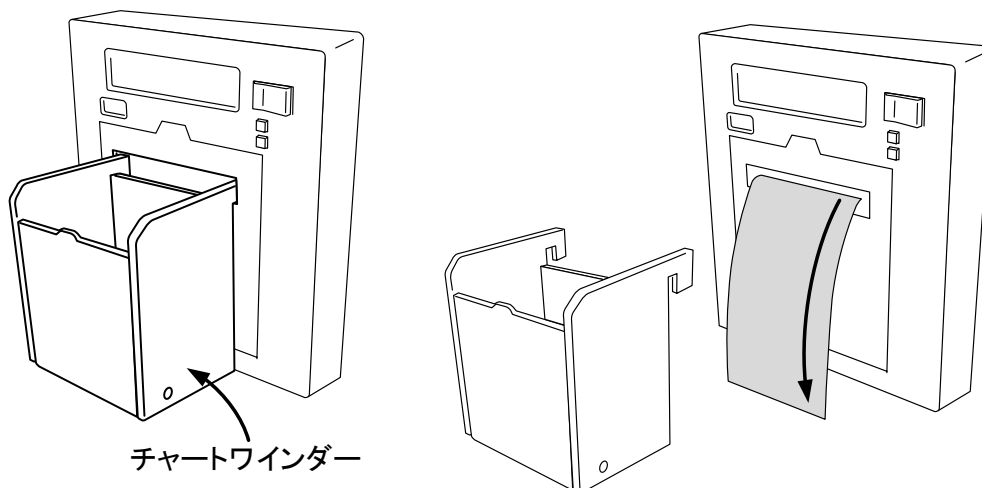
CPT-02 はチャートワインダーを有し、プリンタから排出された記録紙を、自動的に巻取ります。CPT-02 および本体のプリンタ扉には、巻取り用モータを動かすための電極が下図の箇所に設置されています。



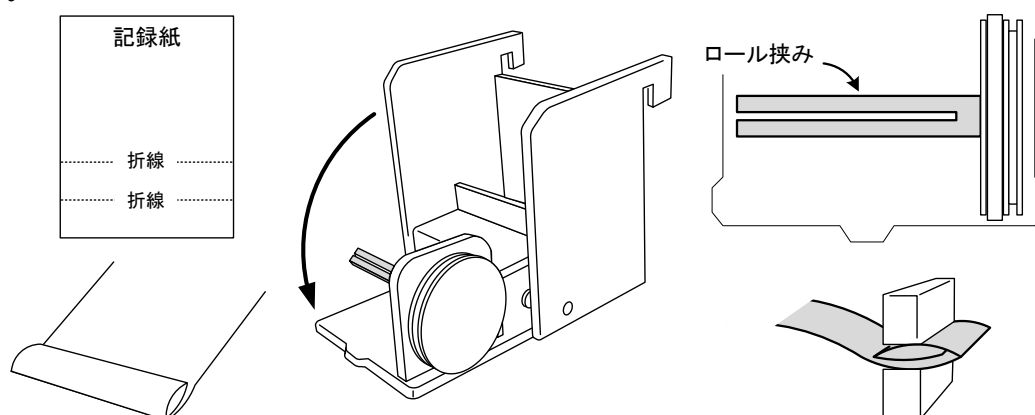
※電極には異物の接触や濡れた手で直接触れることの無いよう、ご注意ください。

チャートワインダー巻取りセット方法

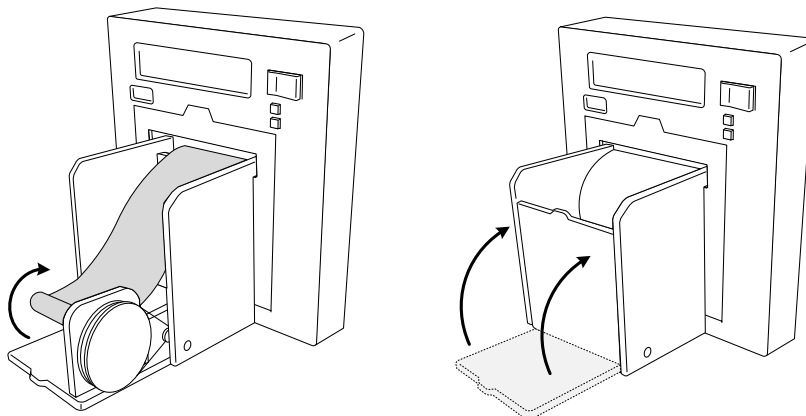
- ① 下図のように CPT-02(チャートワインダー)を取外し、記録紙を 20cm 程度紙送りします。



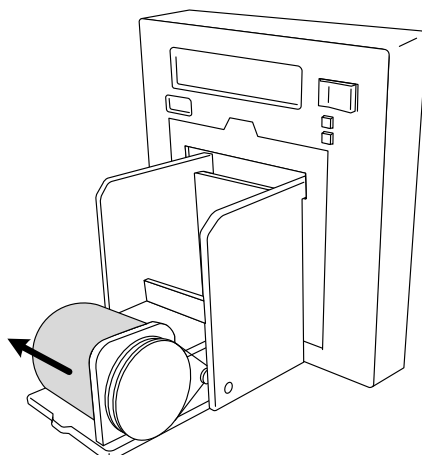
- ② 記録紙の先端を下図のように折り畳み、CPT-02 前面パネルのロール挟み部に挟み込みます。



- ③ 本器にて巻き取り動作を実行し、記録紙が空回りしない事を確認した後、CPT-02 前面パネルを閉じてセット終了です。



- ④ 巻き取った記録紙は横へスライドすることで取り出せます。



- ※ 巻取り量は約 40φ までとなっております。
- ※ チャートワインダーご使用時には、「オートカット動作」を「パーシャルカット」にてご使用ください。
- ※ CPT-02 は本体の対応が必要です。後付けの場合本体工場引き取りが必要となります。

注意点

■ 設置場所について

本器の設置場所は、直射日光が当たらない場所に設置してください。

本器で使用している樹脂パネルは、長時間直射日光に当たると変色や変形する恐れがあります。

また、本器で使用するサーマル記録紙は直射日光や高温状態により、黒く変色する恐れがあります。

■ USB メモリへの記録について

本器の通常動作中は USB メモリを抜いた状態でご使用ください。

本機は、内部メモリに記録したデータを USB メモリに保存する方式となっており、USB メモリに保存するときに挿入し、手動操作にて保存します。

■ 本仕様について

本仕様書の記載事項は諸事情により内容が変更となる場合がございます。

予めご了承ください。

【改訂履歴】

バージョン	日付	内容
Release 1	2012. 6. 5	初 版
Revision 2	2016. 3. 18	新型機構による改訂
Revision 3	2016. 4. 21	スタート信号機能追加
Revision 4	2016.11.21	各部の名称修正・設定項目修正
Revision 5	2017.11.22	設定項目修正
Revision 6	2018. 8.23	設定項目修正、表示桁数修正
Revision 7	2018. 8.31	DC18V～36V を DC9V～36V に変更
Revision 8	2019. .17	AC 電源範囲を 90～260V に変更
Revision 9	2019.11.21	CLiP.TXT 例中の byte 数修正
Revision 10	2019.12.19	各部名称、外観図変更
Revision 11	2020.05.27	設置方法、印字フォーマット、外観図変更
Revision 12	2020.07.10	伝票番号記録追加 表示桁数変更 印字・表示フォーマット変更 計数フィルタ追加
Revision 13	2020.07.13	伝票番号表示桁修正 伝票番号設定に「なし」指定追加
Revision 14	2021.02.16	USB 保存先フォルダ 自動生成に上位階層追加
Revision 15	2021.02.19	印字桁数を追記
Revision 16	2021.03.01	P1 伝票形式の累積量印字について補足修正 ver2.120 にアップデート
Revision 17	2021.03.01	紙受け文書修正

外觀図

[illegible]